



慶和園

パンの日の様子!



2024年“食”の取り組みのご報告

今月は栄養士から、今年の『食』の取り組みに関するご報告です！
 今年から地域のパン屋さんのご協力を頂き、毎月パンの日を設定。
 焼き立てのパンを特製ワゴン(栄養士製作)にてご提供中 🍞
 ご利用者からリクエストを募り、毎回4種類の中から好きなパンを選
 んでいただいています。7月には、畑クラブで栽培したいちごを使
 ってジャムをつくりました。皆さんからは「次のパンの日はいつ?」「あ
 のパンをまた食べたい!」と楽しみにされる声が聞かれるようになりました。
 心が弾むような食事を目指して提供の仕方・見せ方にも試行
 錯誤を重ねているところです。

ホットプレート企画!



芋団子作り!!



また、出来立てアツアツの料理を食べていただきたく「出張ホットプレ
 ート料理」を実施! 栄養士がおやつ時間に各ユニットを回りホット
 ケーキや芋団子を焼いて提供。ご利用者と一緒に芋団子を形成し、焼
 き加減を見ながら、そして最後にお好きなトッピングをかけて召し上
 がっていただきました! フロアには「いい匂い」「懐かしい」「おかわ
 り!」と元気あるご利用者の声が飛び交っていました。
 これから寒い冬に向けて、すき焼きや鍋焼きうどん
 などの土鍋料理も始めていきます♪
 「五感で愉しむ食」を大切に、工夫を重ねていきます。

園の畑で収穫したいちごを ジャムにして提供!



ユニットからここ発信! ▶▶▶ 今月はめいすい・せせらぎユニット

この度、めいすい・せせらぎユニットでは合同食事を
 を開催。メニューはご利用者からのリクエストのあった
 お寿司とユニットの畑でとれた南瓜の天ぷらでおもて
 なし。お寿司はもちろん、ユニット職員による揚げたて
 の天ぷらも皆様に大好評でした。今シーズンの畑作業
 を皆さんで頑張った甲斐がありました!



別の日の南瓜メニューは、おやつとしてパウンドケー
 キを焼いて皆さんに振舞いました。これもまた好評!
 これから寒い日々が続きますが季節の果物や野菜を使
 ったメニューを提供していきたいと思っています。



---Regional activity---

▶▶▶ 地域と共に生きる ▶▶▶

11月27日畑クラブでは
 「納会・お疲れ様会」を開催。
 昼食を交えて親睦を重ね、活動
 写真のスライドショーにより今
 シーズンをふりかえりました。
 活動に参加された皆様、大変お
 疲れ様でした。来年も健康で愉
 しく進めていきましょうね。

R6,11,27 畑クラブ 「お疲れ様会」で互いを労う ~今シーズンの活動をスライドでふりかえる~



皆様、本園にお疲れ様でした。
来年もたのしく活動を
続けていきましょう!

「楽しむ」を探して

11月某日、なにやら落ち着かない様子の栄養士。

これは、「お米の日」と題して土鍋で新米を炊く前日の様子です。

農家を営まれるご家族より、新米をいただいたことで皆さんに美味しく味わっていただく企画を立案。いつもは、スイッチひとつで出来上がるご飯ですが、この日ばかりは勝手に違います。

朝早くから新米を水に浸し、水加減は？火加減は？と準備しドキドキしながら出来上がりを待つこと30分。

蓋を開けると、ふっくらつやつやのご飯が炊きあがりました！ユニット内にあまーい香りが広がり、ご利用者の皆さんにも“新米”を感じていただけたと思われます。

11月は幾度となく鼻腔をくすぐられた慶和園。

「五感で楽しむ食」を楽しんでいます！



◎「楽しい」の意味合いは、与えられたことに対して楽しく過ごす、すでにあるものや設定された枠の中で楽しむ感覚。
◎「嬉しい」は、自分自身の気持ちや思いから感じ生まれる嬉しい状態のこと。自分の意識、気持ち、考え次第でどのようにでも変えていける！
このコーナーでは、ご利用者とのかかわりの中の“楽しむ”をご紹介します。と思っています。

他施設スタッフの実践動画から学ぶ

R6.12.7 「動き出しはご本人から」実践研修会③

□他施設スタッフの「ご本人が主役」となるかかわり(実践動画)からの学び

- ・「いいですね!」「できましたね!」などの声かけがとても明るく、聞くだけで笑顔になれるような印象的な発表でした。
- ・待つ、出来たら褒める、を实践され、利用者様が自ら動こうとする姿勢が見られ、良いケアであると思いました。
- ・ご利用者との自然な接し方に温かみを感じました。
- ・声かけが、丁寧に不自然がなく、日々の丁寧が伺われ、笑いもあり、ほほえましく、コミュニケーションとして素敵だと思いました。
- ・ポジティブな声かけ、自分がお利用者ならきつとうれしい。
- ・ご利用者ができることを信じているからこそ、出来ていた介助だと思いました。

□全3回の研修日程を修了：講義・演習・実践発表を通して学んだことを踏まえ、慶和園では「動き出しはご本人から」のかかわりが当たり前となることを目指します！



今月の予定

—12月10日～1月9日—
(12月)

- 17日 館内ワックス掛け
- 23日 出張理容(竹山美容室)
- 24日 養護:クリスマス企画
- 26日 養護:ご利用者懇談会
- 27日 まゆだま飾り・しめ飾り・カレンダー配布
- 31日 大晦日
- (1月)
- 1日 元旦 新年交礼会
- 6日 京極町新年交礼会・出初式
- 7日 新年のお祓い:八幡神社様
※毎週木曜日…ちょこっと体操

※紙面上の個人情報についてご本人・ご家族の許可を得て掲載させて頂いております。

慶和園運営方針

- ・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶びの和を大切にします。
～私たちは、心ひとつにチームでご利用者の思いを実現させます～
- ・慶和園は一人ひとりを大切にします。
～私たちは、自分以外の全ての人に真心を持って親切丁寧に接します～
- ・慶和園は地域とのつながりを大切にします。
～私たちは、地域における役割を理解し信頼を得られる行動をとります～

新任職員成長記

～社会人一年生の一年間に密着!!～

今年も終わりに近づいています。

環境が大きく変わった新生活の中で藻掻きながらも進んできた新任職員たち。今月はそんな彼らの自分を支えたものについてインタビューしました!!

伊藤介護員

私は職場の方々に支えられています。何かあっても「大丈夫?」「無理しないでね」と優しく声をかけていただいて、本当に感謝しています!



佐藤介護員

自転車は9月下旬まで通勤で使用していた為、仕事を始めてから常に一緒にいた存在です。今年を振り返ると間違いなく自分の生活や仕事を支えてくれたなあと感じています。



谷口介護員

家族の存在に支えられました。週末に家族と話したり美味しいご飯を食べたりする時間が楽しく、息抜きになっていました。

